

## 二渡地区ほ場整備

### 九州農政局長表彰

4月25日、熊本市で農用地等集団化推進優良地区の表彰式が行われ、本町の中山間地域総合整備事業（ほ場整備）二渡地区が九州農政局長賞を受賞されました。

二渡地区は、地元委員の方々がほ場整備に取り組み、生産性の向上や経営規模拡大などが図られています。今回の受賞は、これらの取り組みが評価されたものです。

また、二渡地区では、農村公園「せせらぎの郷二渡」を拠点に、地元産の米や野菜、果物などを販売し、都市農村交流にも取り組まれています。



表彰を受ける山下鶴志換地委員長（中央）と佐藤太蔵施工委員長（右）

## 民間移管に伴い

### 町立薩摩診療所 閉所式



閉所式で感謝状を受け取る草野潤医師（中央）

7月31日、町立薩摩診療所の民間移管に伴い、閉所式が行われました。

薩摩診療所は、平成7年4月1日に薩摩町国民健康保険永野診療所（昭和26年6月10日開設）と薩摩町国民健康保険中津川診療所（昭和28年5月1日開設）が統合され、旧薩摩町の地域医療の拠点施設として開設されました。

これまでの運営は、草野潤医師が、診療所受託者「薩摩診療所長」として、地域医療の業務に従事されました。

閉所式では、井上町長から草野医師へ感謝の意が伝えられ、感謝状が贈られました。今後は、草野医師が引き続き「さつまクリニック」として開院され、診療にあたられます。

## 150メートル!!

### 孟宗竹ソーメン流し



孟宗竹を流れるソーメンを箸でつかみ、おいしく食べる子どもたち

8月5日、北薩広域公園で本町特産の孟宗竹を利用した約150メートルの「ソーメン流し」が行われました。菜々小町と北薩広域公園が主催する「ソーメン流し」には、毎年、多くの方が訪れます。今年も、町内外から約300人が訪れ、孟宗竹を流れるソーメンを箸でつかみ、おいしそうに食べていました。訪れた方の中には「子どもが竹を使ったソーメン流しをどうしても食べた」と言うので来ましたが、鹿児島市からバスを乗り継いで来られた方もおられました。